



長瀬高浜遺跡発見50周年 湯梨浜町町制施行20周年 記念事業

砂と うみの 物語



重要文化財
長瀬高浜遺跡
蓋形埴輪



重要文化財
長瀬高浜遺跡
盾形埴輪



重要文化財
長瀬高浜遺跡
甲冑形埴輪



重要文化財
長瀬高浜遺跡
靱形埴輪

砂丘王国鳥取県の真ん中にある長瀬高浜遺跡。
広大な砂丘の下から現れたのは、弥生・古墳時代の巨大な集落跡と
古墳に並べられることなく砂に埋もれた大量の埴輪たち。
砂と湖と日本海が生んだ、いにしえの人々の暮らしを探ります。

特別展示

2024 **10.10** THU
11.24 SUN

※会期中は水曜日のみ要事前予約

記念
講演会

「巨大集落遺跡と埴輪を語る」

参加無料
申込不要

10.12 SAT 13:00～15:40 (開場 12:30)

ハワイアロハホール
(鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬584)

- 全国の埴輪に詳しい 河内 一浩氏 (元羽曳野市世界文化遺産推進室主幹)
- 平成の発掘調査をした 牧本 哲雄氏 (北栄町教育委員会生涯学習課文化財専門員)
- 現在発掘調査中 森藤 徳子氏 (鳥取県教育文化財団調査室文化財主事)

コーディネーター 君嶋 俊行氏 (鳥取県教育文化財団調査室長)

50年近く全国の埴輪をスケッチし続けている河内氏が、
学生時代に長瀬高浜遺跡の埴輪を描いた貴重な野帳もご覧ください



湯梨浜町羽合歴史民俗資料館

(鳥取県東伯郡湯梨浜町久留19-1)

開館時間 9:00～16:30 (入館16:00まで)

観覧料

一般 200円 小中学生 100円
■団体(20名以上)
一般 160円 小中学生 60円



詳細はこちらのHPへ

主催／湯梨浜町 湯梨浜町教育委員会

協力／(公財)鳥取県教育文化財団調査室

〒682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町久留19-1

TEL 0858-35-5367

FAX 0858-35-5387

今から半世紀前の昭和49年、広大な北条砂丘の東の端で、長瀬高浜遺跡は発見されました。
 なぜか古墳ではなく集落の一角からまとまって出土した埴輪、まだ使用可能な状態で廃棄された大量の土器、
 絹の組紐が巻かれた鉄刀と共に葬られた女性首長の墓、国内最古級の弥生時代初期の玉作工房跡——
 延べ10年以上にわたる発掘調査で浮かび上がったのは、風に運ばれた砂によって形成された内海（東郷湖）のほとりで、
 日本海交流によって繁栄した、山陰地方最大級の集落の姿でした。

長瀬高浜遺跡の発見から50年—— いま、四半世紀ぶりの発掘調査が進行中！

いろんな種類の
建物を表現した
家形埴輪など
20体以上の埴輪たちが
勢ぞろい！

重要文化財 家形埴輪
長瀬高浜遺跡



女性首長の古墳から出土した権力の象徴！



組紐鞘巻き鉄刀
長瀬高浜1号墳

発見から
46年の歳月を経て
初公開！



長瀬高浜1号墳石棺内の成人女性の骨

鳥取県内の
出土はこの2例のみ！
希少な小銅鐸を
並べて展示



小銅鐸
長瀬高浜遺跡



小銅鐸
湯梨浜町北福(個人蔵)

さわれる！
重要文化財 子持勾玉(複製)
類例のない2連式の
巨大勾玉の重みを
体感しよう



重要文化財 子持勾玉
湯梨浜町高辻(鳥取県立博物館蔵)

新発見が続々！ 令和の発掘調査の最新成果も展示します

国内初！
炭になった丸太が
そのまま残された
古墳時代の
囲炉裏跡



竪穴建物跡から発見された囲炉裏跡



ヒスイ製の勾玉



割れていない状態で出土した土器



103号墳石棺出土の鉄鏃と須恵器

関連イベント

10月27日(日) 特別展示解説
 11月9日(土) 発掘調査現場見学会/特別展示解説

詳細はHPでお知らせします



アクセス

- 山陰自動車道「はわいIC」から車で約3分
- 米子自動車道「湯原IC」から車で約50分
- JR倉吉駅から日本交通バス橋津線で約10分
「湯梨浜町役場前」下車すぐ
または「ハワイアロハホール」下車
徒歩約3分

発掘調査の最新情報を
動画で配信中



鳥取県教育文化財団調査室の
Youtubeチャンネルはこちら